



茨木の商店をバーチャル体験で発信 大学生がVRとインスタで商店をPR

追手門学院大学(大阪府茨木市、学長：川原俊明)地域創造学部の葉山幹恭講師のゼミ生でつくるプロジェクトチームは、茨木市との連携事業の一環で、仮想現実(VR)体験を取り入れて市内の商店をPRする取り組みを進めており、今月18・19日に茨木市の商店街でイベントを開催します。

この取り組みは地域おこしを実証的に学んでいる葉山ゼミの3年生ら8人が、地元茨木市内の商店や施設などをいつものとは違った視点で見せることにより、これまで関心なかった人にも情報を届けようと茨木市の「いばらき×大学連携事業」の一環で進めています。

店舗内外を360度視点で撮影できるカメラを使ってユニークな写真を撮り、インスタグラム等のSNSで発信することで、

フォローする人にあたかも店内にいるかのような気分になってもらい実際に店に足を運んでもうおうという効果を狙っています。茨木市内のカフェ、和菓子屋、レストランなど約30店舗をピックアップしました。

今月18・19日には、茨木市の中心商店街において撮影した写真の展示やVRゴーグルによる店内の仮想現実体験をしてもらうPRイベントを開催します。



カフェの店内(上からの視点)



和菓子店の店内(正面の視点)

【ポイント】

- 茨木市との連携事業の一環で地元商店のPRから地域づくりを学ぶ学生のプロジェクト
- 360度広角カメラを用い、仮想現実(VR)体験を取り入れたPRの試み
- 2月18・19日はVRゴーグルを使った店舗の仮想現実体験等を実施

■PRイベント概要

- 日 時：2018年2月18日(日)・19日(月) 両日とも10時30分～17時30分
会 場：かくれがカフェ遊夢2階スペース(茨木市元町6-37)
内 容：茨木市内のカフェや和菓子店等 360度視点で撮影した写真パネル(15点)の展示、
VRゴーグルによる店舗の仮想現実体験等

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL：072-641-9590 足立・谷ノ内